

【令和6年度 第1回立川市青少年健全育成市民行動方針策定専門委員会 議事概要】

■ 日 時 令和6年9月20日（金）19:00～

■ 場 所 立川市役所 208 会議室

■ 出席者

小松委員、中村委員、森委員、小野委員、中澤委員、菊池委員、鈴木委員、近藤副市長、矢ノ口子ども家庭部長

（事務局）子ども育成課長、青少年係長、青少年係主任

■傍聴者 なし

（※会議は公開）

（事務局 配布資料）

1. 立川市青少年問題協議会条例
2. 立川市青少年問題協議会専門委員会設置規則
3. 立川市青少年健全育成市民行動方針策定専門委員会名簿
4. 立川市青少年健全育成市民行動方針策定について
5. 立川市夢育て・たちかわ子ども21プラン推進会議条例
6. 青少年を取り巻く現状と課題
7. 令和6年度・平成29年度・平成22年度立川市青少年健全育成市民行動方針
8. 他自治体の育成方針等（八王子市・東大和市・練馬区・三鷹市）
9. 東京都青少年の健全な育成に関するチラシ
10. 立川市子どもの自己肯定感などに関する調査報告書（令和3年度版）中学生向け概要版
11. 第5次夢育て・たちかわ子ども21プラン 市民意向調査報告書

事務局

ただ今から第1回立川市青少年健全育成市民行動方針策定専門委員会を開催いたします。

冒頭で1点お伝えがございます。本会議は、お手元でございます「立川市審議会等会議公開規則」に基づきまして、公開の会議となっております。本会議の議事録はホームページにて公開いたしますが、個人名は掲載いたしません。また、議事録を作成するため、收音スピーカーを置いておりますので、ご承知おきお願いいたします。

はじめに、資料の確認をさせていただきたいと思います。

（上記配布資料の確認を実施：割愛）

辞令交付

開会に先立ち、欠席の酒井市長に代わり近藤副市長から委員に辞令が交付された。

（専門委員）

- ・白梅学園短期大学 教授 小松 歩
- ・立川市青少年健全育成地区委員長連絡会会長 中村 利文
- ・立川市小学校PTA連合会 会長 森 雄介
- ・立川市中学校PTA連合会 副会長 小野 克城
- ・主任児童委員 中澤 貴子

- ・立川市立幸小学校校長 菊池 修
- ・立川児童相談所所長 鈴木 香奈子
- ・立川市子ども家庭部長 矢ノ口 美穂

青少年問題協議会会長あいさつ

事務局

それでは開会にあたりまして、青少年問題協議会会長のあいさつになります。代理として副市長の近藤副会長よりごあいさつを申し上げます。

近藤副会長

皆様、本当にお忙しい中、策定専門委員会委員をお引き受けいただき、ありがとうございます。また、日頃より立川の子どもたちの健全な育成のため、様々な活動にご尽力いただき、心から感謝を申し上げます。

ご存知の通り今、子どもたちを取り巻く環境は目まぐるしく変化しております。SNS を悪用した闇バイトや、いわゆるトー横などに青少年が集まり様々な犯罪に巻き込まれてしまうということも、マスコミやテレビ等で報道されているところです。その背景には、家庭環境や友達関係、学校になじめない等の様々な問題から、子どもたちには孤独やストレスを感じているケースが多いのではと想像しております。

立川市にあります NPO の育て上げネットさんが、青少年のための居場所をつくってくださいました。育て上げネットのスタッフの方によれば、トー横に行っていたけども立川の方に居場所ができました、というような子どもも中にはいるということをお聞きしています。

今お手元にごございます行動方針は、7 年前に策定したものでございます。この 7 年の間に、子どもたちを取り巻く環境の変化や、子ども家庭庁の創設など国の子ども施策に対する取り組みも変化しました。それを踏まえ、市民行動方針の見直しを行うことといたしました。

委員の皆様方のご支援、専門的な知見、意見をぜひとも忌憚^{きたん}なく出していただきながら、新しい行動方針を作っていただければと思います。また引き続き子どもたち健全育成のためにご尽力いただくことも改めてお願いを申し上げます。どうぞこれからもよろしくお願いいたします。

事務局

ありがとうございました。

近藤副会長は所用により、ここで退席いたします。

委員自己紹介

事務局

次に、委員の皆様にご自己紹介をお願いしたいと思います。所属とお名前をお願いいたします。
(委員自己紹介：省略)

事務局

続きまして、事務局より一言ずつごあいさつ申し上げます。
(事務局挨拶：省略)

議題

(1) 協議事項

ア 立川市青少年健全育成市民行動方針策定専門委員会の正副委員長の選出について

互選により委員長は白梅学園短期大学教授の 小松 歩 様、副委員長は青少年健全育成地区委員長連絡会会長の 中村 利文 様を選出。

(小松委員長、中村副委員長挨拶：省略)

イ 経過・日程について

事務局より資料4、資料5について説明。

(委員からの質問なし)

ウ 立川市青少年健全育成市民行動方針の策定について

事務局より資料6から資料11までについて説明。

委員A

行動方針の周知方法はどのようなになっているのでしょうか。

事務局

年1回開催される青少年健全育成市民行動方針推進大会にて周知を図るとともに、パンフレットを作成し、市内12地区にあります立川市青少年健全育成地区委員会、市内小中学校へ配布するとともに、立川市役所子ども育成課窓口に配架しております。

委員A

パンフレットは全校生徒に配布しているのですか。

事務局

全校生徒に配布できる分は作成しておりません。校内で掲示をしていただいています。

現在は紙での配布が主となっておりますので、周知の方法についてもご意見をいただけたらありがたいというふうに思っております。

ワークショップ

委員長

本日はこの後の時間を使い、ワークショップ形式で意見交換ができたというふうに考えております。『家庭（大人）の課題・問題』『子どもの課題・問題』『社会（地域）の課題・問題』『たちかわっ子の良いところ』の4つのカテゴリについて、2班に分かれて意見を出していきたいと思っております。各班には模造紙、付箋が配られますので、付箋に自由に意見を書き、あてはまるカテゴリに貼っていきましょう。最後に発表をお願いします。

(資料3 委員名簿の番号数字を基に、偶数・奇数で班分けをし、意見交換及び発表を実施)

（『家庭（大人）の課題・問題』『子どもの課題・問題』『社会（地域）の課題・問題』『たちかわっ子の良いところ』の4つのカテゴリーについて、委員から出た意見を付せん書き、出た意見の中で類似する内容、関連する内容のものがあればさらにグルーピングしたうえで、最後にまとめた意見を班ごとに発表した）

委員長

今日出されたことを踏まえて、次にどんな改善策があったらいいかということもぜひ考えていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

閉会あいさつ

委員長

以上を持ちまして、本日の議事は全て終了しました。

今回は本当に活発な意見交換が多く、良かったと思っております。引き続き、次回以降もできるだけ皆さんの意見を集約しながら考えていく機会にしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

20：45 終了